

ケミクレア

来年初業70周年を迎えるケミクレア。長年培ってきた臭素化学技術を核として数多くの高機能製品を供給している。

同社は工業用殺菌剤などのバイオサイド事業と、医薬原薬・中間体、化成品などのフラインケミカル事業を両輪に展開。

小名浜工場（福島県いわき市）では5つの商業生産棟と隣接する研究開発センターとの一体運営により、ラボスケールから試作スケール、商業ベースの製品供給まで対応する。

バイオサイド事業は防腐剤および臭化メチルが柱。防腐剤はイソチアゾリン系原体および臭素系原体を各種取り揃え、水処理、化粧品、塗料向けの既存の使用用途に限定しない用途展開を進めている。旺盛な需要に応えるべく受託製剤事業にも、より一層、力を入れている。

新規原体の開発も積極的に進めており、最近ではイソチアゾリン系殺菌剤「ZONENINX」を上市した。硝酸マグネシウムおよび溶剤フリーの、環境特性に優れる工業用殺

環境性優れる殺菌剤など

菌剤で、製造時に多大なエネルギーを要する硝酸マグネシウムを含まないことから、温室効果ガス削減に貢献する。

このほか水系処方を可能にする新タイプの臭素系防カビ剤を開発した。これまで溶剤でしか溶けなかった臭素系防カビ剤を、水系でも使用できるようにしたもので、市場に向けて準備を進めている。

フラインケミカル事業は、医薬品や電子材料関連の需要拡大を受け、設備投資を積極的に実施している。

医薬品では、分散していた製造設備を一つの工場棟に集約する工事が昨年未完了し、品質管理体制の強化と、管理の効率化を進めている。

電子材料関連や機能性材料関連をはじめとする化成品の受託合成にも注力しており、複数案件で新規受注を獲得している。

また同社はバイオサイド事業、フラインケミカル事業ともに特殊な化学品をラインアップしており、国内市場のみならず、アジアを中心とする海外市場の開拓を強化している。